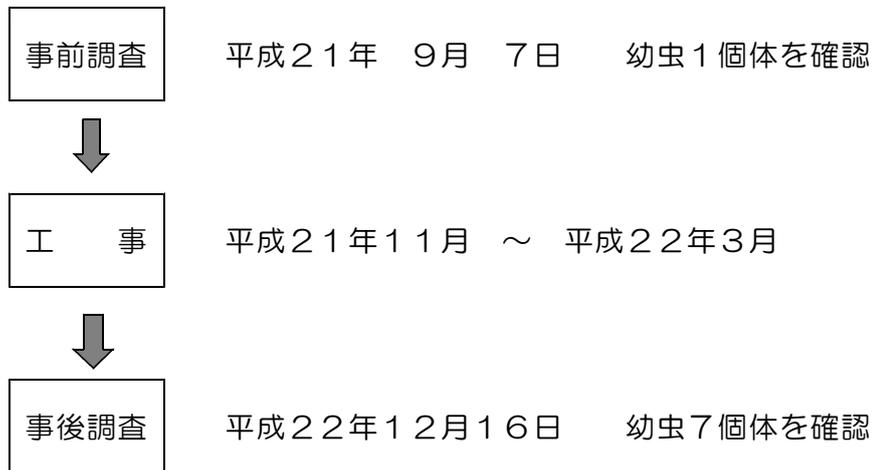


ゲンジボタルに係る調査について

高野川（高野橋～松ヶ崎人道橋）において、中州工事前後の調査を実施したところ、幼虫の数には変化がなかった。



※ 調査は、任意箇所にて採取する方法（定性調査）で実施

工事の1年後の調査だけで生息状況を判断できないため、今後も引き続き、工事実施箇所の事前・事後調査を実施し、生息状況の把握に努めたいと考えております。